

2025年を見据えた自医療機関の役割及び4機能別の病床の変動について

No.	医療機関名	設置主体	2025年を見据えた自医療機関の役割 (病院からの回答)	現状(R27.1時点)							2025年					現状と2025年の病床数の差異								
				機能別病床数① (病院からの回答)							機能別病床数② (病院からの回答)					②-①								
				合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休養中等	非稼働	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計時・休止等	介護施設等への転送	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計時・休止等	介護施設等への転送
1	岐阜県総合医療センター	公立	<ul style="list-style-type: none"> 当院は、岐阜圏域の基幹病院として、近隣の医療機関との役割分担・連携の下、高度急性期医療、急性期医療、先進医療及び政策医療等の県民が必要とする医療を提供している。 中でも「救急医療」「心血管疾患医療」「周産期医療」「がん医療」「こども医療」を重点医療に定め、高度で先進的な医療を提供できるよう努めている。 2025年においても、岐阜圏域の基幹病院として急性期医療を担う状況に変わりはないと見込まれるため、機能別の必要病床数に現状からの変更はない。 	620	328	262		30			620	328	262		30			0	0	0	0	0	0	
2	岐阜市民病院	公立	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜大学医学部附属病院と連携して、岐阜圏域の急性期医療の中心的役割を担う。 高齢化により複合的な疾患を持った患者の増加が予測されることから、地域がん診療連携拠点病院として多くの専門医による高度な手術、放射線治療、抗がん剤治療を提供する役割を担う。 また、地域医療支援病院及び公立病院として地域に必要とされる救急医療、小児医療、精神医療に引き続き注力するとともに、災害拠点病院であることから地震等の災害や感染症への対応にも備える等、地域における切れ目のない急性期医療を提供する役割を担う。 さらには、基幹型認知症疾患医療センターとして認知症を伴う身体合併症急性期に対する専門的な治療や、地域への認知症に関する研修や情報発信等を担う。 	515	175	331				9	515	175	331			9			0	0	0	0	0	0
3	羽島市民病院	公立	<ul style="list-style-type: none"> 羽島市内唯一の病院として、羽島市内を重点に岐阜医療圏南部地域及び近隣地域の救急機能の役割を果たす。 病床機能については、急性期機能の役割を果たす急性期病床(ICU機能を持つ病床を含む)を132床、地域に不足する回復期機能の役割を果たす回復期病床を112床に移行する。 また、早期からの入退院支援体制の維持・強化を図り、市内の診療所や介護施設等との連携を推進し、在宅療養後方支援病院としての役割も果たす。 	271		178	76			17	244	132	112					▲27	0	▲46	36	0	▲17	
4	岐阜大学医学部附属病院	公的	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年に策定された「岐阜県地域医療構想」において、県下唯一の特定機能病院である本院(高度救命救急、ドクヘリ基地、基幹災害拠点、がん県拠点等)が県全体の急性期医療の中心的役割を担うこと、岐阜県総合医療センター、岐阜市民病院、松波総合病院と連携して、岐阜圏域の急性期医療の中心的役割を担うこととされていることから、これらの役割を担うとともに、県内唯一の医育機関として、医師を始めとした医療スタッフの人材育成の役割を引き続き担っていく。 医療機能については、平成29年策定の「岐阜大学医学部附属病院公的医療機関等2025プラン」において、2025年までに50床程度を高度急性期から急性期に移行することとしていたが、 <ul style="list-style-type: none"> ○本院における入院患者数の推移から、高度急性期医療を必要とする患者数が増加傾向を示していること ○「岐阜県地域医療構想」や「岐阜大学医学部附属病院公的医療機関等2025プラン」を策定した当時、課題として認識されていなかった医師の働き方改革によって、高度医療が必要な患者の集約化が進展すると考えられること ○新たに、がんゲノム医療の強化、アレルギー拠点の強化、小児外科診療など高度医療提供分野が増加していること 等から、移行時期及び移行病床数について時期の先延ばしや移行病床数を減らす方向での見直しが必要ではないかと考えている。 	577	577						577	577							0	0	0	0	0	0
5	松波総合病院	公的	<ul style="list-style-type: none"> 岐阜圏域において、地域包括ケアシステムの要として、急性期医療の中心的役割を担うだけでなく、予防医療の充実、在宅診療を行う開業医や在宅看護、介護事業所との連携を強化する。 特に、急性期医療については断らない救急を継続し、手術の受け入れ態勢の強化を引き続き進めていく。また、地域がん診療拠点病院取得に向け、更なるがん診療の充実を図っていきたい。 	501	262	60	120	59			501	262	60	120	59			0	0	0	0	0	0	
6	長良医療センター	公的	<ul style="list-style-type: none"> 休棟中の一般病床を活用し、緩和ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟への移行を検討する。 	410		166	0	180	64		410	166		180	64			0	0	0	0	0	0	

2025年を見据えた自医療機関の役割及び4機能別の病床の変動について

No.	医療機関名	設置主体	2025年を見据えた自医療機関の役割 (病院からの回答)	現状(R2.7.1時点)							2025年度					現状と2025年の病床数の差異							
				機能別病床数 ① (病院からの回答)							機能別病床数 ② (病院からの回答)					②-①							
				合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休養中等	非稼働	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休養・廃止等	介護医療院への転換	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休養・廃止等
7	東海中央病院	公的	<ul style="list-style-type: none"> ・365日24時間の2次救急体制を維持する。心血管疾患及び脳卒中等への対応を中心とした急性期医療の提供体制を維持していく。(救急車受入件数 2019年度:3,169件、2018年度:2,895件、2017年度:2,648件) ・地域医療支援病院として地域医療連携、介護・福祉連携を更に充実させ地域医療を支えていく。 ・地域における回復期機能(地域包括ケア病棟49床)の一翼を担う。超急性期、急性期、慢性期からの受入れを拡大していく。 ・緩和ケア医療を継続し、地域における終末期医療の中核としての役割を果たす。 ・災害時における地域住民のための医療活動を継続する。行政、各務原市医師会と災害時医療の継続について協議を進める。 	332	12	241	79				332	12	241	79			0	0	0	0	0	0	
8	岐北厚生病院	公的	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた医療資源の中で「地域完結型」の医療を支える役割を担う。 ・また、更なる高齢化による地域の医療需要を見据え、地理的要因により急性期から回復期・慢性期医療までの中核的な役割を担うと共に特定の診療分野や政策医療分野に対する診療体制の充実を図る。 ・具体的には、次の役割を担うべく取り組む。 「4疾病(精神を除く)にかかる診療体制の充実」「二次救急医療の体制の維持」「災害時の医療提供体制の維持」「地域医療機関等との連携の推進」「予防医療の促進」「地域包括ケアシステム構築に向けた取組みの推進」「新型コロナウイルス等特別措置法に基づく指定公共機関としての体制の確保」「鳥インフルエンザ、CSF(豚熱)、新型コロナウイルス感染症対応の体制確保」 ・現在、施設の耐震化を行うことで、病院利用者の快適性・利便性の向上および施設の老朽化・狭隘化を解消し医療の高度化・多様化に対応するべく施設整備事業を実施している。令和2年9月に増築工事が完工し急性期医療を充実させると共に引き続き旧病棟の改修を行い回復期・慢性期医療の提供体制を強化する。(※詳細については「公的医療機関等2025プラン」参照) 	316		120	84	60	52		262	120	88	54			▲54	0	0	4	▲6	▲52	
9	岐阜赤十字病院	公的	<ul style="list-style-type: none"> ・長良川以北を中心とした医療圏における急性期医療を担う中核病院して良質な医療を提供する。 ・地域医療支援病院として、一般急性期に特化し地域の医療機関との連携を密にし入院が必要な急性期患者の受入れを行い、また開放型病床の運営を行う。 ・感染症指定医療機関として、新型コロナウイルス感染症等、いつ必要とされても対応できるよう県や岐阜市と連携した訓練を続けるとともに、設備の維持管理を続ける。 ・地域医療支援病院、災害拠点病院、感染症指定医療機関としての医療を継続していくための現在の医療提供体制と病床数が必要となる。 ・現在休養中の病床(40床)は老朽化した建物にあり、今後予定している新棟建築に合わせ急性期病床として復棟する予定であるが、状況に応じて他の医療機能への転換も検討していく。 	300	10	250		40			300	10	250		40		0	0	0	0	0	0	
9病院計				3,842	1,364	1,608	359	329	182	0	3,761	1,364	1,562	399	323	113	0	▲81	0	▲46	40	▲6	▲69